

道徳だより

テーマ：道徳研究発表会みどころ編

どう
Do 徳 ?
どう 説く ?
道 talk



令和 7 年 1 0 月
京都市立道徳教育研究会
広 報 部
(研究大会直前号)

育成 部会

部会のテーマ

副部長 白井 隆 (花背小中学校)

障がいのある子どもたちのニーズに合った道徳教育のあり方

授業者 白井 隆 教諭 (花背小中) 教材名 「これだーれだ」 (自作教材)

副部長からメッセージ

育成部会では、児童の事態とニーズに合わせて道徳科のねらいを設定し授業を作り上げています。「いいところみつけ」を使ったスリーヒントクイズを通して「個性の伸長」という価値について考えを深めていきます。ゲームや具体物を使って子どもたちが自然に道徳的価値を感じ、そこから自尊感情を高めるきっかけ作りをする場面も見どころです。

中心発問

じぶんや友だちのよいところについてかんがえよう

低学年 部会

部会のテーマ

副部長 岩下 紅葉 (伏見住吉小)

一人一人が自分の思いを表出できる授業づくり

～子どもの心に響く授業づくりに向かって、だれもが自由に
交流し合える部会を目指して～

授業者 森岡 健太 教諭 (桂坂小学校) 教材名 「くりのみ」 (生きる力)

副部長からメッセージ

低学年部では、部会のテーマを基に、児童が思いを表出したくなるような授業展開を考えてきました。本教材では、【あたたかい心】について、※ホットシーティング的にインタビューをしながら自分の思いを伝え合う姿を観ていただければと思います。

児童の考える【あたたかい心】が多くの皆様に届きますように…☆

中心発問

このお話の中にはどんな「あたたかい心」のひみつが隠れているのでしょうか。

※ホットシーティング…演技的手法の1つ。特定の人物や役割になりきって質問に答える活動。

日 時 令和7年11月 7日(金) 場 所 修学院小学校
受 付 13時30分～
公開授業 14時00分～14時45分
分科会 15時00分～16時10分
全体会 16時20分～17時00分

部会のテーマ

副部長 大内 彩輝子(安井小)

問題解決的な学習で創る考え議論する道徳

授業者 大内 彩輝子教諭(小) 教材名 「絵はがきと切手」(生きる力4年)

副部長からメッセージ

中学年部会では、問題解決的な学習を道徳に取り入れることを意識して、部会を進めてきました。今回の教材では、主人公のひろ子が親友の正子に対して間違いを伝えるかどうか迷う場面があります。ひろ子の立場になって考えることを通して、友情をさらに深めるために大切なことは何か考えていきます。

中心発問

どうして「正子さん、きっとわかってくれる」と思ったのだろう。

中学年
部会

部会のテーマ

副部長 安藤 友里(桃山南小)

自己の生き方をより深めるために、より主体的な姿、協働的な姿を大切に授業づくり

授業者 5年生 伊藤 寛晃教諭(太秦小) 教材名 「うばわれた自由」(生きる力5)
6年生 野口 倫子教諭(川岡小) 教材名 「ブランコ乗りとピエロ」(生きる力6)

副部長からメッセージ

子ども主体で授業が進められるように、教材を読む前に読む視点を与え、自分たちで問いを見つけ、考えていきます。出た問いを主発問とし、補助発問を入れながら価値理解へと繋げていきます。学習の問いやめあてに対して、子ども同士で話し合い、解決していく姿をぜひ、ぜひご覧ください。

中心発問

授業の中で、子どもたちから出た問いを主発問として考えていきます。

高学年
部会